

呉市議会だより

チーム議会



32人の
「新生チーム議会員」!

今、歩み始める

【特集】
常任委員長の意気込み



議会ホームページでは、代表質問と個人質問の全ての内容を動画で視聴できます。下記QRコードを読み取っていただくと簡単に動画サイトに接続できます。



代表質問

平成26年4月には市内循環線4路線を2路線に集約し、同年10月には市内循環線6路線を生活バスに移管しました。その後バスロケーションシステムの整備やバスPIの導入による利用者の利便性向上に努めているものの、収支率は悪化しており、収支を改善する早急な対策



バスロケーションシステム

問 バス路線移譲後の現状
平成24年4月、呉市交通局のバス事業を広島電鉄に一括移譲するという大改革を行って7年が経過しましたが、運行経費との差額を補填する経営補助金が高止まりしている現状をどのように認識していますか。

答 平成29年度に20年後を見据えた「呉市都市計画マスタープラン」を策定し、コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりへと大きく変更しました。今後どのように変わっていくのか未来像をお示しく下さい。

議員：交通ネットワークによる持続可能なまちづくりとは？
市：コンパクト・プラス・ネットワークの実現が大切

今後の公共交通に対する考え方

誠志会
土井正純議員



—就任のごあいさつ—

議長

森本 茂樹

Profile もりもとしげき／平成3年初当選。66歳。副議長、議会運営委員会委員長、総合交通対策特別委員会委員長などを歴任。

副議長

上村 臣男

Profile かみむらとみお／平成15年初当選。59歳。総務委員会委員長、教育企業委員会委員長、呉市監査委員、産業建設委員会委員長などを歴任。

市民の皆様には、日頃より市議会の活動に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。私ども去る5月の臨時議会におきまして、議長ならびに副議長に就任させていただくことになりました。職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

現在、少子高齢化への対応、JR呉駅周辺の再開発など、行政の各般にわたり課題を抱えておりますが、誠心誠意を基本理念とし、住みやすく安全・安心なまちづくりに向け、議会と執行部が市民にとって一番よい政策を煮詰め、発展につなげてまいります。

一番は災害からの復旧・復興。次に子や孫が定住できるまちづくりを目指して頑張ります。今後とも議会の活動に対しまして、一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

持続可能なまちづくり

仁友会
井手畑隆政議員



議員：都市づくりでの呉駅周辺地域総合開発の位置づけは？
市：市全体に呉駅周辺の開発を生かせるようにする

問 呉駅周辺開発と都市づくり

市が健全に持続していくためには、都市づくりの方向性が明確で、市民がこれを認識し協力することが欠かせません。特に、呉駅周辺の総合開発は市の将来への布石だと思



駅前開発の位置づけは？

域ではない島しょ部のまちづくりがどうなるのか心配です。島しょ部では都市計画マスタープランの地域別構想をどのように具体化していくのですか。

答

都市計画マスタープランに掲げる課題などを地域と共有し、市と地域が同じ方向を向いてまちづくりを進めるよう、各市民センターが橋渡しを担い、地域自らが進めるまちづくりの具体化を支援していきます。

問 情報政策推進の考え方

情報が世界を動かす時代、市にとっても情報政策は行政運営の重要点と考えます。今後どのように推進していきますか。

答

市民サービスの向上と行政事務の効率化を基本目標とし、情報通信技術の動向も見ながら、専門家の助言も聞いて進めます。また、時代の変化に対応したものとなるよう組織体制も適宜見直します。

呉市復興計画

同志会
谷 恵介議員



議員：市長が考えている復興への基本方針を問う
市：災害に強い安全・安心なまちづくりを進める

問 復興に伴う大規模なまちづくりを

被害の大きい天応、安浦地区では、土地のかさ上げや、区画整理を行うなど、二度と被災地にならないよう大規模なまちづくりが必要ではないですか。

答

天応地区のワークショップでは道路整備や地盤のかさ上げ等について、地区住民や市が協議して可能性を検討するという提案がありました。提案内容の実現性や妥当性などを検討し、実現可能と判断したものは地区計画に反映していきます。区画整理事業は住民の合意形成が大前提であり、今後、実現可能性を検討していきます。

問 河川復旧の方向性

損傷した護岸のかさ上げや川底の掘り下げ、川幅の拡幅を行い、断面積を広げ、同じような



豪雨による浸水被害の状況

災害にも負けない河川にされるのか伺います。

答

現在、河川護岸が十分な安全性を確保できるように復旧を行っており、今後、現状の河川断面で適切な流路の確保が可能か、県とも相談しながら調査していきたいと考えています。

問 避難施設

災害状況によって指定される避難施設が異なっています。さらに遠方にあるため避難が困難な住民が多くいます。民間施設なども活用し、どのような災害にも対応できる施設が身近に必要と思いますが、いかがですか。

答

災害の種類ごとに指定緊急避難場所を指定しなければなりません。が、どのような種類の災害にも対応できる避難場所は迷わず避難できる利点があります。現在、身近な民間建物などを活用出来るように探しており、市民が安全に避難できる避難場所の確保に努めていきます。

地域の防災力向上

公明党呉市議会議員団
藤原 広議員



議員：災害復興に対する市の考えは？
市：防災を意識したまちとなることが大切

問 地域の防災力の向上

呉市復興計画に掲げている「災害に強い幸せで魅力的な都市」を目指して、自助・共助に対する意識の向上をはじめとした地域の防災力の向上が必要だと考えますが、市の考えを伺います。

答

昨年の災害を受け、市民の皆様が「自らの命は自らが守る」という自助の意識を持ち、日頃から防災を意識した行動をとることが出来るまちになっていくことが非常に大事だと考えています。併せて地域のつながりを強め、いざという時に地域で助け合える共助の関係を構築しておくことが大切だと認識しています。今後さまざまな機会を捉え、市民の皆様と共に自助・共助の重要性を考え、より一層の地域防災力の向上に努めていきます。

問 色覚異常と判断された児童への対応

平成28年から希望者に色覚検

査を実施するようになっていますが、色覚異常と判断された児童生徒に対してどのような対応を行っていますか。

答

学校では色以外の情報も加える工夫などを行っており、児童生徒から黒板の文字が見えやすくなったという声が上がっています。

問 色覚チェックの導入

教育現場で色覚バリアフリーに取り組み動きが増えており、呉市でも色覚チェックの導入推進を図っていただきたいと考えますが、市の考えを伺います。

答

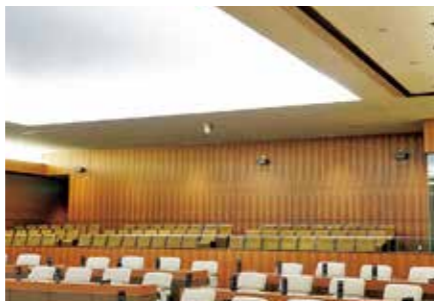
色覚チェックは色覚に異常がある児童生徒への教育上の配慮として効果があると考えているため、今後、色覚異常の児童生徒が在籍する全ての学校で使用していきたいと考えています。



色のバリアフリーを推進

会議を傍聴しよう

本会議・常任委員会・特別委員会はどなたでも傍聴ができます。希望される方は、会議開催日に議会棟(庁舎4階)にお越しください。先着順。(会議の日程は12ページを参照してください。)



手話通訳、要約筆記が利用できます

呉市議会では、たくさんの方に傍聴していただけるよう、手話通訳、要約筆記者の派遣を行っています。

希望される場合は、事前に電話またはメール(TEL:0823-25-3246・E-mail gikaigiz@city.kure.lg.jp)で呉市議会事務局へ相談してください。





スポーツ振興

小田晃士朗議員

議員：東京五輪のコンテントを生かした施策を市・市民・関係団体とともに機運を高めたい

問 未来に向けての機運醸成

呉市独自の機運を高める施策をどのように行おうとしているのですか。

答 7月6日にオリンピックピック正式種目の3人制バスケットボールの公式戦が中央公園で開催され、10月6日の呉市健康の日ウォーキング大会では障害者スポーツの紹介・体験コーナーを設け、パラリンピックスポーツへの理解を深める取り組みを行います。

問 スポーツの持続的な振興

スポーツ熱を維持するには、スポーツ環境の維持も大切ですが、施設の維持補修予算はどのようになっていますか。

答 本年度は施設の維持補修に約4千万円の予算措置をしており、利用者の安全の確保とともにサービスの向上につながるよう計画的に実施するなど、施設の充実に努めます。

税込確保に向けた取り組み

沖田範彦議員

議員：税込に対する考えは？市：より安定的な税込増を図りたい

問 東広島市に抜かれた税込

呉市は東広島市より人口が約2万数千人多く、生産年齢人口では約1万人多いにもかかわらず、税込が逆転されたと聞きました。

答 主な要因と今後の呉市のとるべき対応をお聞かせください。

平成29年度の税込入額は呉市が307億円、東広島市は332億円と、約25億円、東広島市が上回る状況となりました。主な要因は特定の企業の大規模な設備投資による固定資産税の増加や特定の個人における特殊要因による個人市民税の一時的な増加によるものです。

引き続き、起業・創業支援や企業誘致、観光振興、定住促進などの取り組みを着実に実行し、女性や若者が住んでみたいと思えるまちを目指すことが、安定的な税込の確保につながるかと考えています。

復興に向けた安心できるまちづくり

奥田和夫議員

議員：被災者への医療費一部負担金等の免除の継続を市：県に要望しています

問 被災者に対する医療費の一部負担金等、免除の延長

国は医療費の一部負担金や保険料の免除を6月末で打ち切るとしましたが、被災者には喜ばれている制度であり、国は県知事が必要と判断すれば協議を行い、無料化は継続できると答えています。県や国へ要請すべきではないですか。

答

現在、国民健康保険は県単位化されており、一部負担金の免除の取り扱いを含め、統一的な取り扱いをしていただくよう県に要望しています。

問 野呂川ダム放流の是非

野呂川ダムは流入量を超える放流を行っており、そのことが下流域に浸水被害を与えた一因ではないのですか。

答

有識者によるシミュレーションでは溢水・氾濫に及ぼした影響は限定的だったとの結論が出されています。

屋内温水プールの利用状況と健康づくりの成果

山上文恵議員

議員：利用状況はどのようになっているのか？市：幅広い年代が利用し、健康づくりにつながっている

問 温水プールの効果

広・川尻・倉橋の温水プールの利用状況と健康づくりの成果をお聞かせします。

答

屋内温水プールの年間利用者数は、広約7万人、川尻約3万人、倉橋約5万人で、そのうち約2割が高齢者や障害のある人などの減免利用となっており、初心者から大会へ参加する選手まで、競技力向上や健康づくりを目的に幅広く利用されています。

問 日鉄日新製鋼アクアパークの講座

新たに誕生した温水プールではいつ講座が開かれるのですか。また、なぜ火曜日を休館としたのですか。

答

現在、指定管理者と講座の実施時期や内容を協議しています。また、火曜日を休館日としたのは、ほかの温水プールの休館日と重ならないよう配慮したものです。

市場民営化で市場外取引の活性化を

谷本誠一議員

議員：第2期指定管理期間での民営化結論を先延ばしは？市：調査を踏まえ、早期に整備・運営方針を決定する。

問 民営化のメリットは？

地方卸売市場条例を廃止して民営化することで、さまざまな規制を解除し、市場外取引の活性化をはじめ、所有権を持つことで投資意欲を生み、民間活力をより引き出すことなど、多くのメリットがあると考えますがいかがですか。

答

市は職員人件費の削減と修繕費が不要となります。市場関係者は施設使用料等が軽減され、営業や投資に充てられます。

問 定期無償貸借方式採用の可否

建物は、耐震・老朽改修を終えるまでの期間に限定して無償貸与し、その後は改修を終えていることを条件に無償譲渡する契約案を提案しますがいかがですか。

答

定期無償貸与も選択肢の一つです。指定管理を継続し、今後、あらゆる可能性を検討し、よりよい方法を決定します。

駅周辺のバリアフリー

藤本哲智議員

議員：市内における駅周辺のバリアフリー化への対応は？市：引き続き県を通じてJR西日本に要望する

問 現在の状況

バリアフリー新法が施行されましたが、市内各駅ではバリアフリー化に対応したエレベーターの設置状況はどのようになっていますか。

答

国が定める方針では、1日3千人以上の乗降人数のある駅でバリアフリー化することになっており、呉駅、安芸阿賀駅、新広駅、広駅に設置されています。

問 3千人を下回る駅の状況

1日2,650人前後の乗降人数の古浦駅にエレベーターの設置を検討できませんか。

答

広島支社管内には3千人以上の乗降人数で未設置の駅が13駅あり、現在これらの駅の対応を優先しなければならぬ状況だと聞いていますが、引き続きJR西日本はもちろん、広島県を通じて、粘り強く要望していきたいと考えています。



令和元年7月5日 呉市議会

「天皇陛下御即位を祝す賀詞」を決議

天皇陛下御即位に際し、お祝いを申し上げるため、「天皇陛下御即位を祝す賀詞」を決議しました。

(全文)

天皇陛下におかせられましたは、風薫る佳き日に御即位あそばされ、日本国及び日本国民統合の象徴として皇位を継承なされたことは、誠に慶賀に堪えないところであります。

天皇皇后両陛下のいよいよの御清祥と令和の時代の末永き弥栄を心から祈念申し上げ、ここに呉市議会は、呉市民を代表して、謹んでお祝いを表します。

特集 常任委員長の意気込み

(敬称略)

総務委員会 委員長 藤原 広

「公共施設の利活用で、まちを活性化」



まずは皆がしっかり議論できる場をつくりたい。総務委員会は、市の方向性を決める企画部門や、防災・減災などを担当する部門を抱えており、とても重要だと感じている。今後1年をかけて、公共施設の利活用をテーマに調査研究していく。公共施設を効果的・効率的に運用していく方法等を検討し、住民ニーズの変化に対応できる具体策を打ち出していきたい。そうすることで公共施設の利用が増え、まちの活性化にもつながると思っています。

民生委員会 委員長 谷 恵介

「わかりやすい支援が、障害のある人の自立支援に」



初めての経験で緊張しているが、前職の行政経験を生かして委員会をまとめていきたい。民生委員会は主に福祉を所管している。高齢者に目が向きがちだが、障害のある人への自立支援も大切だと思っており、障害のある人やその家族、企業等がわかりやすく取り組める環境づくりも行っていきたい。また、地域協働も大切であり、特に災害では地域の人たちの意識が重要となってくるため、市職員の意識改革や、地域のリーダーを育てる仕組みを考えていきたい。

文教企業委員会 委員長 田中みわ子

「食を見つめ、成長の糧に」



委員の意見が今後の政策形成につながるよう委員会をまとめていきたい。主に教育や上下水道を所管しているが、教育の主役は子どもであり、どのようにしたら一人一人を伸ばしてあげられるかということを考えたい。そのためには指導する教員が生き生きしていなければならない。今回、学校給食をテーマに調査研究していくが、食事は子どもの成長の基本、真剣に取り組む。また、豪雨災害では断水した地域があった。水は生活に密着しており、水が使えないという状況をつくらないようにしなければならない。

産業建設委員会 委員長 福永 高美

「現場重視で、内容のある施策に導く」



私一人の力では何もできないと思っているので、委員の意見には素直に耳を傾けていきたい。重要課題が目白押しで、特に呉駅前問題は何かしなければならぬ。豪雨災害では、道路や河川など大きな被害を受けたが、改めてインフラ整備の重要性を感じた。また、市内には多くの観光施設があるが、行ったことのない施設も多い。今回、空き家・空き店舗の利活用をテーマに調査研究を行うが、まずは委員会で現場へ足を運び、問題点や課題などを肌で感じたうえで議論していきたい。



特別委員会

総合交通対策特別委員会

- ◎石崎元成 橋口晶
- 檜垣美良 片岡慶
- 藤本哲智 岩原昇
- 光宗等 小田晃士朗
- 梶山政孝

豪雨災害復旧・復興対策特別委員会

- ◎加藤忠二 谷 恵介
- 岡崎源太郎 田中みわ子
- 藤原広 定森健次朗
- 沖田範彦 林田浩秋
- 中原明夫

◎ 委員長 ○ 副委員長

議会運営委員会

- ◎土井正純 谷 恵介
- 北川一清 井手畑隆一 照政
- 阪井昌文 山本良二
- 山本良二

政策研究会

- ◎上村臣男 山本良二
- 中田光政 田中みわ子
- 檜垣美良 神田隆彦
- 奥田和夫

広報委員会

- ◎井手畑隆政 谷本誠一
- 小田晃士朗 光谷宗一
- 阪井昌行 谷 恵介

会派別名簿

誠志会

- 土井正純 中田光政 小田晃士朗 福永高美
- 岡崎源太郎 橋口晶 定森健次朗 森本茂樹

仁友会

- 北川一清 岩原昇 井手畑隆政 田中みわ子
- 加藤忠二 片岡慶行

同志会

- 渡辺一照 神田隆彦 谷 恵介 石崎元成
- 林田浩秋 梶山政孝

公明党呉市議会議員団

- 藤原広 阪井昌行 檜垣美良 上村臣男

市民フォーラム

- 中原明夫 山本良二 光宗等

諸派

日本のことを大切に

沖田 範彦

日本共産党呉市議会議員団

奥田 和夫

社民党呉市議団

山上 文恵

自然共生党

谷本 誠一

政友会

藤本 哲智

6月定例会 議案審議

呉市で決まった16件

会期12日間

6月24日～7月5日

- 市長提出議案……10件
- 議長提出議案……1件
- 決議……2件
(永年勤続議員に対する感謝決議、
天皇陛下御即位を祝す賀詞)
- 意見書……2件
(地方財政の充実・強化を求める意見書、
新たな過疎対策法の制定を求める意見書)
- 請願……1件

計 16 件

この中から3つを見てみよう

Pick up

全ての議案名と結果は呉市議会ホームページ
↓議員別賛否を御覧ください。



〈議第60号〉 呉市税条例等の一部改正案

Pick up

1

地方税法等の一部改正により、個人市
民税、軽自動車税等の見直しを実施

個人市民税の非課税措置対象者への単身児童扶養者の追加、
軽自動車税における環境性能割の導入等が行われました。

こんな質問が出ました

Q 呉市にはどのような影響がありますか。

A 歳入等の面で特に影響はありません。

Q 環境性能割が非課税にならない自動車を購入した場合、影響はどのようなのですか。

A 購入価格の1%分の負担が増えることとなります。



環境に配慮しよう

〈議第63号〉 呉市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定案

Pick up

2

中小企業・小規模企業の振興を
地域社会全体で支援する条例を制定

中小企業・小規模企業の振興に当たって、市・市民・事業者等がそれぞれ果たすべき役割を規定するほか、市が取り組む施策の基本方針、教育の充実などが規定されました。

こんな質問が出ました

Q 市内には中小企業・小規模企業がどのくらいあるのですか。

A 呉市全体で9534事業所あり、そのうち中小企業の割合は99.1%(9444事業所)、そのうち小規模企業の割合は74.3%(7080事業所)となっています。
※平成28年の経済センサスの基礎調査による

Q 条例制定後、市としてどのように中小企業・小規模企業の振興を進めていきたいのですか。

A 中小企業・小規模企業の創意工夫と自助努力を中心に据えながら、事業者の皆さんが頑張っていこうという雰囲気づくりをしていきたいと考えます。



中小企業・小規模企業を応援

〈議第68号〉 市道路線の認定案

Pick up

3

国の災害関連事業に伴う路線など
4路線を認定

国の災害関連事業に伴う工事用道路として天応西条3丁目7号線が市道認定されたほか、開発行為等により3路線が認定されました。

こんな質問が出ました

Q 天応西条3丁目7号線は災害復旧用に整備される道路だと思いますが、市道に認定することはその道路は工事完了後も残すのですか。

A 幅員6メートルの仮設道路ですが、その後ガードレールや補装などの整備を行い、市道として利用する予定です。

Q 用地買収はどのようになるのですか。

A 市道認定を受けた後、本格的な用地買収を行うていきます。



呉三津田高校との議会報告会を開催

7月9日、呉三津田高校全校生徒に向けて、議会報告会を開催しました。政策研究会と広報委員会のメンバーが「議会のチカラ」と題して、議会の仕組みを説明。その後の意見交換では、「呉の魅力をPRするための取り組みは?」「そごう跡地の活用は?」などの質問や「廃校や空き家を福祉施設として活用してはどうか」といった呉の未来を心配する意見が数多く出されました。また、「どうすれば選挙に行きたくなりますか」との議員からの質問に、生徒から「若い人は掲示されたポスターを見たいと思わないので、議員自らがもっとPRしたほうがよいのでは」という辛口コメントも出されました。

今回の報告会をきっかけに多くの呉の若者が、これからも政治と関わりを持ってくれればと期待しています。



次回 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3	4	5	6	7
	本会議	本会議	本会議	本会議	総務委員会	
8	9	10	11	12	13	14
	民生委員会	文教企業委員会	産業建設委員会	予算特別委員会	本会議	
15	16	17	18	19	20	21
(敬老の日)		決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	
22	23	24	25	26	27	28
(秋分の日)	決算特別委員会	決算特別委員会	本会議	(予備日)		

会議は通常10時開会です。

※予定は変更になる場合があります。

議会を見る

本会議・常任委員会・特別委員会・議会協議会の模様を、インターネットで生中継・録画配信しています。また、本庁舎1階のテレビで生中継もしています。

議会を聴く

本会議・常任委員会・特別委員会・議会協議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、議会棟(庁舎4階)までお越しください。

議会を読む

呉市議会だより「チーム議会くれ」は、通常2月、5月、8月、11月に発行します。わかりやすく議会の活動を知ることができます。

議会を調べる

呉市議会ホームページには、詳しい議会情報が満載です。また、議会の日常を伝える呉市議会事務局Facebookも開設しています。

スマホで読める!
デジタルブック配信!



カタログ
ポケット
無料
FREE APP



▲このアイコンが目印

令和の時代となり、新生「チーム議会くれ」は6月定例会を経て本格的に始動しました。

新元号「令和」の典拠は、万葉集巻五の梅花の歌三十二首の序文とされますが、これらの歌が詠まれた天平二年太宰府での梅花の宴の背景に大伴旅人と山上憶良の深い友情があったことを、トランプ米大統領が宮中晩さん会の席で語ったことは驚きでした。物事の表面だけでなく、その背景まで考えることが、相互理解につながるものと教えられました。

私たち呉市議会も様々な事案や政策を議論する際に、より深く多面的に考え、それをわかりやすくお伝えするように努めていきたいと思えます。市民の皆様と共に、住み続けたい呉を実現するために、広報委員会委員長 井手畑隆政

編集後記

呉市議会ホームページ
<https://www.city.kure.lg.jp/site/gikai/>



呉市議会事務局 Facebook